

令和7年度 第3回 二俣小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年10月9日（木） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 二俣小学校 旧パソコン室
- 3 出席委員 太田 佳子、野中 庸孝、島 和義、武田 友子、今村 春幸、
熊本 あゆみ、松本 美貴子
- 4 欠席委員 坪井 理佐雄
- 5 オブザーバー 牧野 知子（学校・地域連携課地域連携G） 中谷 好一（二俣幼稚園長）
- 6 学 校 大石 浩史（校長）、平野 将太郎（教頭）、鈴木 研太（CS 担当教職員）、
清瀧 妙子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 清瀧 妙子
- 9 副会長挨拶 清竜中の体育祭でバトンを落としてしまった生徒に対して責めずに認め合っていた。二俣の地域らしい心温まるエピソードだった。
- 10 校長挨拶 9月末で一年の折り返し、後半に向けてしっかり取り組む。
1.2年生 フルーツパーク、美蘭中央公園。3年生 ウナギパイファクトリー、
ウオット。4年生 天竜厚生会福祉体験 5年生 スズキ工場見学
6年生 科学館、修学旅行と校外学習が続く。 地域外に出て二俣の良さを実感
して来て欲しい。
また、6限目は生け花・絵手紙・スポーツ等のクラブ活動もあるので子供達の
活躍を見て欲しい。
- 11 議長の選出 副会長より今村委員を推薦、全員異議なくこれを承認。
- 12 会議記録 議長の今村委員から7名出席しており、会議成立の報告があった。
- 13 熟議
授業の感想
・全体的に落ち着いていて、はみ出していない。1年生集中している。机の向きが工夫されている、ロッカーのランドセルがきちんと整理されていた。書写では実物投影機が活用されていて子供の速さに合わせて細かい指導ができていた。3年生楽しい雰囲気が全体的に感じられ、聞く姿勢、一緒に学ぼうとする姿勢がいい。（島委員）
・授業前の黙想がいい。気持ちを切替えて集中できている。（松本・島委員）
・個別の進み方にあわせるのもいいが、低学年では一斉型の授業が適している（松本委員）
・書写 教室の空気感が違う、集中している。運動場、花壇周辺の草がひどく気になる。（武田委員）
・整然と授業を受けている、姿勢がいい。掲示物にもう少し手をかけたらどうか。（野中委員）
・他の小学校も見したが、そこでは低学年が賑やかで高学年が静かだった。二俣小は低学年が真面目で6年生が賑やかだった。それぞれ学校によって雰囲気が違う。（熊本委員）
・休み時間、賑やかな子が授業では静かに落ち着いている。
中には先生の指示を聞けてない子もいた。（今村委員）
・全体的に落ち着いている。支援員のいない午後でも落ち着いていた。
静かに聞く姿勢があり、先生方も頑張っている。（太田委員）

情報発信について

(教頭)

- ・ 支援が必要な具体的場面の調査報告

(CS担当)

～別紙参照～

昼休み、給食補助、花の水やり、習字の準備等の希望あり。

- ・ コーディネーターが窓口になって支援の和を広げていく。

- ・ CSだよりの活用で募集

CSだより随時発行 町内会への回覧 ふれあいセンターでの掲示

- ・ ポスターをパワーアップしたい。

(教頭)

たたき台2案を机上に広げて検討

- ・ 今、特に必要な草刈りについて具体的に募集したらどうか。

- ・ 二俣川をきれいにする会に提案してみる。

(今村委員)

- ・ 報告形式よりも、具体的な日時等を明示した募集形式の方が応募しやすい。

- ・ 募集形式でポスターを作り回覧したらどうか。

(各委員)

「学校評価について」

鈴木先生から説明

～別紙参照～

内容は同じで比較したい。いじめについてアンケートを追加するが、他にもアイデアがあれば教えて欲しい。

(CS担当)

以上で熟議終了

11月～12月にかけて学校運営協議会の自己評価を委員全員に依頼する。

(教頭)

中谷園長より

地域から見られていることを肝に銘じて活動したい。

牧野指導主事より

小さなことから成功体験を広げていく事が大切。まずは草刈りをお願いすることから始めたらどうか。地域の団体へ声掛けを派生させてほしい。学校支援の活動することが子供達にどんな良い事として返っていくかアピールして欲しい。

14 その他の連絡事項

次回開催

- ・ 令和8年2月13日(金) 10時00分から11時30分